



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 キトー

上場取引所 東

コード番号 6409

URL <http://kito.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鬼頭 芳雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長

(氏名) 遅澤 茂樹

TEL 03-5908-0161

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,793	14.4	1,976	81.0	2,140	87.3	1,280	134.5
25年3月期第3四半期	24,300	6.6	1,091	39.8	1,142	82.5	546	312.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,780百万円 (235.6%) 25年3月期第3四半期 828百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	99.07	98.16
25年3月期第3四半期	42.41	42.23

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	37,694	20,403	52.1
25年3月期	34,760	18,012	49.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 19,642百万円 25年3月期 17,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1,000.00	—	1,000.00	2,000.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成25年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	18.3	3,600	43.4	3,300	35.2	1,900	85.7	147.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	13,524,100 株	25年3月期	13,524,100 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	584,350 株	25年3月期	604,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	12,925,869 株	25年3月期3Q	12,874,467 株

(注)当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

連結経営成績（会計期間）（平成25年10月1日～平成25年12月31日）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,136	22.2	809	135.6	939	80.4	536	98.4
25年3月期第3四半期	8,294	6.3	343	△22.5	521	13.3	270	127.9

（注） 包括利益 26年3月期第3四半期 1,029百万円（55.7%） 25年3月期第3四半期 661百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	41.47	41.05
25年3月期第3四半期	20.99	20.90

（注） 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
第3四半期連結累計期間	
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
第3四半期連結会計期間	
四半期連結損益計算書	P. 8
四半期連結包括利益計算書	P. 9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、北米では全般的な回復基調が持続し、とくに当第3四半期からは、需要が堅調に推移しました。減速基調にあった中国経済にも底打ちの兆しがみられました。一方欧州では、金融不安後の停滞感が払拭できないといった不安要素があります。わが国においては、設備投資には依然として慎重な姿勢が続いていますが、内需拡大の期待感を背景に、生産活動は緩やかな回復が見られます。

このような環境の下、当社グループにおいては、中期経営計画の3年目として、計画の実現性を高めるべく、①アジアを中心とした新興市場への事業展開、②製品ラインナップの強化、③生産及び調達のグローバル展開、④クレーンビジネス体制の構築への取り組みを継続しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、27,793百万円（前年同期比14.4%増）と増収となりました。利益につきましては、連結営業利益1,976百万円（前年同期比81.0%増）、連結経常利益2,140百万円（前年同期比87.3%増）、連結四半期純利益1,280百万円（前年同期比134.5%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。当社グループは、当社および連結子会社の所在地別セグメント区分で事業活動を展開しております。

セグメントの名称	売上高（前年同期比）	営業損益（前年同期比）
日本	15,648百万円 (0.1%減)	2,810百万円 (43.0%増)
米州	8,845百万円 (29.8%増)	672百万円 (178.7%増)
中国	6,206百万円 (18.6%増)	658百万円 (25.3%増)
アジア	3,623百万円 (27.9%増)	19百万円 (前年同期は55百万円の営業損失)
欧州	1,054百万円 (27.3%増)	1百万円 (前年同期は78百万円の営業損失)

(日本)

売上高は15,648百万円（前年同期比0.1%減）、そのうち日本国内向けの売上高は7,842百万円（前年同期比5.1%減）となりました。国内市場では上期を通じて設備投資に慎重な姿勢が見られたものの、当第3四半期連結会計期間には需要の好転が見られました。輸出向けの販売は堅調で、営業利益は、輸出向けの利益率が為替の影響などで向上したことから2,810百万円（前年同期比43.0%増）と増益となりました。

(米州)

経済の全般的な回復基調を受けて、上期を通じて製造業を中心に幅広い業界で堅調な需要が継続し、当第3四半期連結会計期間もさらに順調に推移いたしました。為替水準が円安に推移した影響もあり、日本円換算後の売上高は8,845百万円（前年同期比29.8%増）と増収となりました。引き続き生産性の向上と、一部製品の現地生産によるサプライチェーン合理化を進めた結果、営業利益は672百万円（前年同期比178.7%増）と増益となりました。

(中国)

売上高は6,206百万円（前年同期比18.6%増）、営業利益は658百万円（前年同期比25.3%増）となりました。景気回復の足取りは依然として重いものの、景気の底打ちが感じられ、需要が安定的に継続しています。

(アジア)

タイ及びインドネシアを中心に、主に日系自動車関連産業を中心とする投資活動が堅調に推移した結果、売上高は3,623百万円（前年同期比27.9%増）となりました。営業利益は19百万円となり、前年同期の55百万円の営業損失から改善いたしました。各地域のマクロ経済、通貨、政情など不安定要素があるものの、進出する日系企業の需要を順調に取り込んでいます。

(欧州)

為替水準が円安に推移した影響もあり、売上高は1,054百万円と前年同期に比べて27.3%増加いたしました。営業利益は1百万円と、前年同期の78百万円の営業損失から改善いたしました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産

資産合計は37,694百万円と前連結会計年度末に対し2,934百万円増加いたしました。これは、現金及び預金の増加504百万円、仕掛品の増加1,308百万円、建物及び構築物（純額）の増加855百万円等によるものです。

② 負債

負債合計は17,290百万円と前連結会計年度末に対し542百万円増加いたしました。これは、未払法人税等の増加126百万円、長期借入金の増加472百万円等によるものです。

③ 純資産

純資産合計は20,403百万円と前連結会計年度末に対し2,391百万円増加いたしました。これは、利益剰余金の増加957百万円、為替換算調整勘定の増加1,343百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,140	4,645
受取手形及び売掛金	7,918	6,784
商品及び製品	7,869	7,986
仕掛品	1,295	2,604
原材料及び貯蔵品	924	1,205
その他	1,673	2,157
貸倒引当金	△46	△34
流動資産合計	23,775	25,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,204	4,060
機械装置及び運搬具（純額）	2,377	2,854
その他（純額）	2,943	2,566
有形固定資産合計	8,526	9,480
無形固定資産		
のれん	489	361
その他	316	530
無形固定資産合計	806	891
投資その他の資産		
繰延税金資産	702	758
その他	938	1,206
投資その他の資産合計	1,641	1,965
固定資産合計	10,973	12,338
繰延資産	11	6
資産合計	34,760	37,694

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,955	4,964
短期借入金	2,308	2,234
未払費用	1,483	1,548
未払法人税等	490	617
引当金	403	264
その他	1,868	1,934
流動負債合計	11,510	11,563
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	1,783	2,255
退職給付引当金	2,133	2,175
役員退職慰労引当金	136	152
その他	183	142
固定負債合計	5,237	5,726
負債合計	16,748	17,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,976	3,976
資本剰余金	5,199	5,204
利益剰余金	9,622	10,579
自己株式	△544	△526
株主資本合計	18,254	19,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8	△7
為替換算調整勘定	△929	414
その他の包括利益累計額合計	△937	407
新株予約権	45	41
少数株主持分	649	719
純資産合計	18,012	20,403
負債純資産合計	34,760	37,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	24,300	27,793
売上原価	16,575	17,984
売上総利益	7,724	9,809
販売費及び一般管理費	6,632	7,833
営業利益	1,091	1,976
営業外収益		
受取利息	16	19
受取配当金	0	0
為替差益	37	151
その他	128	177
営業外収益合計	182	349
営業外費用		
支払利息	63	119
その他	68	66
営業外費用合計	132	185
経常利益	1,142	2,140
特別利益		
持分変動利益	—	2
負ののれん発生益	—	10
保険解約返戻金	—	4
特別利益合計	—	17
特別損失		
保険解約損	2	—
減損損失	—	5
固定資産除却損	—	74
特別損失合計	2	79
税金等調整前四半期純利益	1,139	2,077
法人税等	519	726
少数株主損益調整前四半期純利益	619	1,350
少数株主利益	73	69
四半期純利益	546	1,280

四半期連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	619	1,350
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	1
為替換算調整勘定	214	1,428
その他の包括利益合計	208	1,430
四半期包括利益	828	2,780
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	743	2,625
少数株主に係る四半期包括利益	85	154

第3四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結会計期間 （自平成24年10月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結会計期間 （自平成25年10月1日 至平成25年12月31日）
売上高	8,294	10,136
売上原価	5,666	6,597
売上総利益	2,627	3,538
販売費及び一般管理費	2,284	2,729
営業利益	343	809
営業外収益		
受取利息	4	9
受取配当金	0	—
為替差益	180	119
その他	33	79
営業外収益合計	218	208
営業外費用		
支払利息	22	45
その他	19	32
営業外費用合計	41	78
経常利益	521	939
特別損失		
固定資産除却損	—	57
特別損失合計	—	57
税金等調整前四半期純利益	521	882
法人税等	227	313
少数株主損益調整前四半期純利益	293	568
少数株主利益	23	31
四半期純利益	270	536

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	293	568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△0
為替換算調整勘定	366	461
その他の包括利益合計	367	461
四半期包括利益	661	1,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	663	1,002
少数株主に係る四半期包括利益	△1	27

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	9,181	6,812	5,105	2,372	828	24,300	—	24,300
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,490	0	129	460	0	7,080	△7,080	—
計	15,671	6,812	5,235	2,833	828	31,380	△7,080	24,300
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,965	241	525	△55	△78	2,598	△1,506	1,091

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,506百万円には、セグメント間取引消去△377百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,129百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	8,773	8,829	6,106	3,031	1,052	27,793	—	27,793
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,874	15	100	591	2	7,585	△7,585	—
計	15,648	8,845	6,206	3,623	1,054	35,378	△7,585	27,793
セグメント利益	2,810	672	658	19	1	4,163	△2,187	1,976

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,187百万円には、セグメント間取引消去△873百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,314百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」において、稼働見込がなくなった遊休資産について、それぞれの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該事象による減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては5百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

「アジア」において、当社連結子会社であるSIAM KITO CO., LTD.の株式追加取得時に取得原価が、減少する少数株主持分の金額を下回ったため、その超過額を負ののれん発生益として認識しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては10百万円であります。